

令和5年6月23日

養父市議会議長 西田 雄一様

生活環境常任委員会
委員長 浄 慶 耕 造

委員会審査報告書

令和5年6月2日、本委員会に付託された事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、養父市議会会議規則第101条の規定により報告します。

記

- 1 審査年月日
令和5年6月5日（月）、14日（水）

2 審査結果

議案番号	事 件 名	審査結果
議案第33号	養父市市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決すべきもの
議案第34号	養父市関宮農村交流ターミナル設置及び管理条例を廃止する条例の制定について	原案可決すべきもの

(別紙) 審査内容等報告書

(別紙)

生活環境常任委員会 審査内容等報告書

議案第 33 号 養父市市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

- 【質疑】 市営住宅坂ノ谷団地は、全戸空室になってから 7 年が経過しているが、跡地利用が決まったから解体することとしたのか。
- 【答弁】 耐用年数を経過した市営住宅や、耐用年数を経過していなくても構造形式に応じて入居率の低い市営住宅は、募集を停止し、ストックを減らす方針を決めている。今回坂ノ谷団地撤去の予算が確保できたため条例を改正の上、解体するものである。撤去後の跡地利用については、区や地主と協議を行っている。

議案第 34 号 養父市関宮農村交流ターミナル設置及び管理条例を廃止する条例の制定について

- 【質疑】 指定管理期間が終了するまでに新たな指定管理者の公募をしなかったのはなぜか。
- 【答弁】 コストを吸収できる入浴者数の確保が見込めず、入浴施設としての継続は難しいと判断した。
- 【質疑】 施設の今後の利用計画はあるのか。
- 【答弁】 市の保有する普通財産として、温浴施設としての利用に制限せず、利用を希望する事業者を募っていく。
- 【質疑】 施設内の農産加工室を利用する住民グループへの今後の対応はどうするのか。
- 【答弁】 補正予算が可決され次第、市が電力会社と契約を締結し、できるだけ早く従前の活動ができるようにする。施設の利用者を募る際には、農産加工室の住民利用を契約内容に盛り込む予定である。